



ふくえい

—「あい」がいっぱい福栄小—

市川市立福栄小学校だより

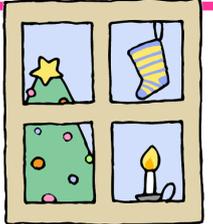
令和5年12月22日発行 NO.13

ブログ随時更新

<https://ichikawa-school.ed.jp/fukuei-sho/>



今年をふりかえって！今年の漢字！！



12月23日から冬休みが始まります。今年も、本校の教育活動に様々な場面でご協力いただき、ありがとうございました。インフルエンザの流行等はありませんでしたが、おかげさまで、大きな事件や事故に巻き込まれることなく、本校の子どもたちが日々の学校生活を送ることができ、ほっとしています。5月8日以降、コロナ禍以前に近い活動ができるようになり、子どもたちの元気な声や笑顔がだいぶ戻ってきたのを感じています。

さて、年の瀬ということで、先日12月12日に今年の漢字が発表されましたが、ご覧になりましたか。第一位は**税**、第二位は**暑**、第三位は**戦**、第四位は**虎**、第五位は**勝**だそうです。「今年の漢字」は京都市に本部がある「日本漢字能力検定協会」が、その年の世相を表す漢字ひと文字を一般から募集し、最も多かった字が選ばれているそうです。

確かに**税**については、増税やインボイス制度など、ニュースになることも多かったですが、学校では**暑**について、いちばん気がかりでした。7月には、熱中症警戒アラートの発表があると、校庭で暑さ指数計測器と睨めっこしながら、休み時間の外遊びや体育の実施についての判断に頭を悩ますことが多かったです。子どもたちの熱中症対策は今後も課題ですし、世界的な気候変動や地球温暖化の影響は、これからますます注視していかなければならないことです。

また、第三位の**戦**についても、ニュースで戦争中の国の子どもたちの様子が伝えられると、胸が痛くなりました。学校の建物も破壊され、命の危機に瀕し、とても授業どころではないでしょう。毎日、登校して、学校で勉強したり、遊んだり、給食を食べたりすることは、当たり前のことではなく、平和な国で生活している自分たちはとても幸せだということ「冬休みを迎える会」で子どもたちに話しました。

最後に私個人にとっての今年の漢字は、**新**でした。新しい学校への転勤、新任校長としての仕事、たくさんの新しい出会いに感謝しています。保護者の皆様、地域の皆様、今年は大変お世話になりました。よい新年をお迎えください。

楽しい冬休み のために・・・

今年アフターコロナの年末年始になります。ご家族で楽しい計画を立てているご家庭もあるかと思えます。

年末年始には、お年玉など子どもたちがお金を手にする機会が増えることも考えられます。トラブルに巻き込まれないよう、お金の保管方法や遊びに行く時の約束（どこに、だれと、いつ帰る）の確認をお願いします。

また、長期休みには、オンラインゲームやスマートフォンなど、子どもたちがインターネットトラブルに巻きこまれることもあります。約束の確認と見守りをよろしく願います。



合同学校運営協議会

11月30日17時より本校体育館にて、福栄中ブロック合同学校運営協議会（福栄中、南新浜小、福栄小）を開催しました。教育委員会の学校地域連携推進課の方の提案で、昨年度の合同学校運営協議会の情報交換の際に出された意見をもとに、小グループに分かれて話し合いました。「地域と学校が連携して、どんなことができるのか」来年度以降、地域と学校が同じテーマで具体的な活動を始めるために、協議し、「美化活動」にテーマが絞られました。やがて地域を支える大人に成長するために「地域で学ぶ・地域を学ぶ・地域の人から学ぶ」交流学习はとても大切なことだと考えます。子どもは地域の中で育ちます。学校は、保護者・地域の方とともに、子どもたちを育てていきたいと思えます。



6年生 総合的な学習

職業（キャリア）講演会

6年生は、総合的な学習の時間に職業についての学習をしています。6年生の保護者・親戚の方にご協力いただき、12月に職業についての話をいただきました。プロバスケットボール選手、公共図書館司書、保育士、ヨガインストラクター、作業療法士、会社員、多様な職種の方にお話ししていただき、その職業に就いたきっかけ、働きがい、大変なことなどを教えていただきました。



子どもたちの職業観に良い刺激をいただいたと思います。お忙しい中、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

書き初め練習会



3～6年生は、書道教室の先生を講師としてお招きし、書き初めの練習をしました。字形や筆使いについての説明を真剣に聞き、一生懸命に練習していました。長い書き初め用紙に、大きくのびのびと書けるよう、冬休みにご家庭でも練習に取り組んでください。よろしくお願いいたします。



5・6年生 総合的な学習 あすチャレ！ジュニアアカデミー

11月22日に、体育館で5・6年生を対象にしたあすチャレ！ジュニアアカデミーを実施しました。あすチャレ！ジュニアアカデミーとは・・・日本財団パラスポーツサポートセンター主催の「チガイを認識し、聞き、共生社会への一歩を踏み出す、ワークショップ型授業」のことです。

パラトライアスロン選手の中澤講師を先生にお招きし、中澤講師のお話やグループごとに一緒に遊ぶルールを考えるを通して、障がいとは何かを知り、共に生きることについて、深く学べたとても貴重な機会となりました。

